

月刊んだより 5月

平成24年 5月2日
大泉第三小学校保健室

さわやかで気持ちのいい季節になりました。新年度が
始まってから一ヶ月、新しいクラスにもなれ、ひと息
ついてちょっとつかがいでてくるころではないでしょうか。

運動会の練習も始まり、けがもしやすくなります。
もう一度、生活リズムを見直して、きそく正しい生活を心がけましょう。



おうちの人といっしょによんでください

5月の保健行事

日	曜日	項目	対象学年	備考
7	月	視力検査	4年	メガネをかけている人は、持つ てきましょう。
8	火	寄生虫卵検査予備	未提出者	
9	水	眼科健診	全学年	
		腎臓病検査予備	未提出者	
10	木	歯科健診	123年生	歯をみがいてきましょう。
11	金	視力検査	3年生	メガネをかけている人は、検査
14	月	視力検査	2年生	の時にメガネを持ってきまし ょう。
15	火	視力検査	1年生	記入もれがないか確認しまし ょう。
16	水	腎臓病及び寄生虫 卵検査2次	1次陽性者 未提出者	耳あかをとっておきましょう。
17	木	耳鼻科健診	全学年	
31	木	心臓病検診	1年生	

検査の結果、病気や異常の疑いがあった場合には、結果のお知らせをお渡しします。お知らせ
がありましたら、早い機会に専門医の受診をお勧めします。

5月の

保健目標

からだをせいきつにしよう！

今月から運動会にむけて、練習が始まります。汗やほこりなどで体がよごれます。毎日、
からだをせいきつにするよう心がけましょう！また、つめが伸びているとうっかり自分をき
ずつけてしまったり、お友だちをきずつけてしまったりすることがあります。みんなの安
ぜんと健康のためにも、つめを切っておくことはとても大切です。

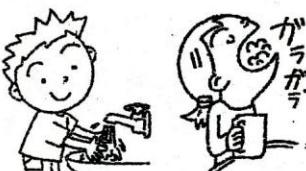


つめ



- ・長い間まだとけがをすることがあります。
- ・一週間に一度は切りましょう。

手あらい・うがい



- ・手はきちんと石けんを使ってあらいましょう。

はみがき



- ・「みがいた」よりも「み
がけた」を心がけて、
食後はていねいに歯を
みがきましょう。

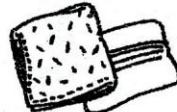
じぶん
自分のからだ、
みのまわりを
きれいに
しましょう。

かみの毛・からだ



- ・毎日おふろに入ってきたれ
いにあらいましょう。

ハンカチ・ティッシュ



- ・いつもきれいなハンカチ
みを身につけましょう。
- ・鼻をかむときは、静かに
かむよう片方ずつ。



朝ごはん。なぜ大切なの?

○朝ごはんを食べると…

- 体温が上がって、からだが目をさします
- 脳にエネルギーが行きわたり、頭がよくはたらきます
- 脚がしげきされ、うんちが出やすくなります



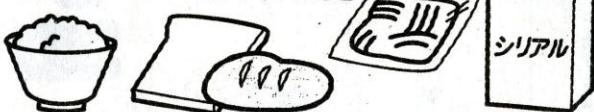
○どんなものを食べるといいの?

- たんぱく質・体温を上げます
肉、魚、卵、大豆製品、牛乳・乳製品など



- 炭水化物→脳へのエネルギーになります

ごはん、パン、めん、シリアルなど



★野菜やくだものにくわえると、栄養バランスのいい朝ごはんに!

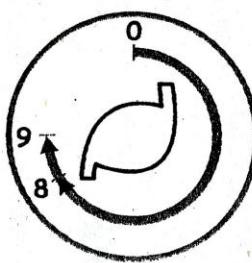


コラム 体のフシギ～空腹期強収縮～

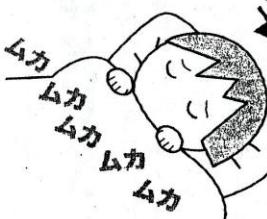
お腹が減ると「グー」と鳴ることがありますね。これは「空腹期強収縮」と呼ばれる胃の動きによるもの。



わたしたちの胃には、食べたものの消化が終わっても、食べ物のカスや粘液が残ります。これをそうじする動きが空腹期強収縮。

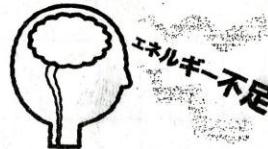


お腹がスッキリして、またお腹が減る…という仕組みになっているのです。ただし、空腹期強収縮は食後8~9時間ほどたないと始まりません。



夕食が遅い時間だったり、寝る前に夜食をとったりすると、朝起きるまでにそうじが行われず、胃もたれやムカムカを感じて食欲がわからない、というわけです。

*夜遅くまで勉強するときなどに夜食をとりたい場合は、脂肪分が少なめで消化がいいメニューにして、食べすぎないことがポイントです。



朝食を食べないと、脳も体も脳までエネルギー不足で、うまく働きません。また、1日2食の生活や排便便の不順は肥満につながりやすいです。

朝食を食べるためには

その一方で「食べたほうがいいのはわかっているけど…」という人も多いようです。では、どうして食べない(食べられない)のでしょうか。そして、どうすれば食べる習慣を作れるのでしょうか?



・食べる時間がない

→朝早く起きる。そのためには「早寝」が必須です。

・食欲がない

→夕食を早めにとり、夜食を控えましょう。

・食べるものがない

→パンやバナナなど、すぐ食べられるものを用意。

ごみゼロの日

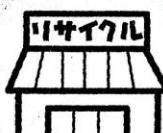
わたしたちが住む街のために…

5月30日は「5(ご)」「3(み)」「0(ゼロ)」で「ごみゼロの日」です。あき缶やペットボトル、つづみ紙、ビニール袋…わたしたちは生活中で、たくさんのごみを出しています。環境を守るためにも、ふだんからごみをへらすくふうをしていきたいもの。ポイントはこの3つです。

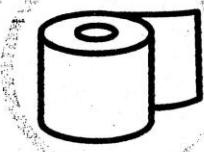
ごみを出さない



再利用する



再生する



買い物袋を使ったり、着なくなった服は誰かにゆずったり…ちょっとしたことでも、みんなでやれば大きな効果がありますね。